

セラピストの専門性 を活かした 障害福祉サービス 事業所の取り組み

実践事例
紹介



日時

2026. 3.6 金

時間

13:30～15:30

場所

長浜まちづくりセンター
多目的ホール

対象

湖北圏域障害福祉サービス
事業所・関係機関職員、そ
の他興味のある方

締め切り 2月27日 (金)

研修内容

①セラピストの専門性を活かした 障害福祉サービス事業所の取り組み

米原市地域包括医療福祉センターふくしあ

作業療法士 中瀬 弘士 氏

本研修の経緯

- 湖北圏域の障害福祉サービス事業所では、利用者の高齢化や障害特性の多様化に伴い、姿勢保持や日常生活場面の介助、摂食嚥下への支援に加え、作業・生活環境の調整など、セラピストの専門性が求められる場面が数多く見られる。
- 一方で、「相談先が分からない」「気軽に専門職へ相談できない」といった課題が、今年度のアンケート調査から明らかになった。
- 本研修会では、セラピストへの相談をきっかけに事業所内で行った取り組みについて具体的な事例を共有し、事例をもとに今後のよりよい取り組みについて、参加者とともに考える機会とする。

②県立リハビリテーションセンター における取り組み事例

滋賀県立リハビリテーションセンター

作業療法士 山原 昌 氏

お問い合わせ

お申し込みは下記コードからお願いいたします。

長浜米原しうがい者自立支援協議会 事務局 担当：岸田

0749-78-2144

kikanhousei@nagahama-shakyo.or.jp

参加申し込み

<https://forms.gle/8PjeQHoeK7EE2bSP6>

